

## 50 回生シラバス

科目名：小児看護学概論 単位数： 1	担当者： ①専任教員 (小児看護 臨床実務経験有)	総時間数(回数)： 15 (8)	時期： 2 年次前期	
科目目標： ・小児看護の特徴と理念、看護の役割を理解する ・子どもの権利条約を学び、子どもの権利や倫理について考えることができる ・子どもと家族を取り巻く環境について理解する ・子どもの成長・発達について理解する ・小児保健統計をふまえ、小児と家族を取り巻く法律や保健対策を理解する				
回	単元	単元目標と内容	方法 担当	学習範囲 事前課題
1 2	小児看護の特徴 と理念	1.小児医療・看護の変遷と課題が理解できる ・小児看護の目指すところ ・小児看護の変遷 ・小児看護の課題 2.子どもの権利について理解できる	講義 GW ①	教科書① 第1章 【事前課題】 子どもに関連した ニュースを探してくる。 教科書① 第1章、8章 【事前課題】 教科書①P 図や表からの読み取り
3	子どもと家族を 取り巻く社会	1.小児に関する諸統計と母子保健・児童福祉について理解できる ・小児と家族の諸統計 ・母子保健法 ・児童福祉法	講義 ①	教科書① 第1章、8章 【事前課題】 教科書①P 図や表からの読み取り
4	子どもと家族を 取り巻く社会	1.小児に関する社会資源の活用が理解できる ・学校保健 ・予防接種 ・医療費	講義 ①	教科書① 第8章
5	家族の特徴とア セスメント	1.子どもにとっての家族、家族アセスメントについて理解できる	講義 ①	教科書① 第7章
6 7	子どもの成長・発 達	1.子どもの成長・発達の原則と影響因子について理解できる。 ・成長・発達の概念、原則 ・成長・発達に影響する因子 ・発達課題と発達理論 2.子どもの成長・発達のアセスメントについて理解できる ・身体機能評価	講義 DVD ①	教科書① 第2章 教材 ①②③
8	終講試験		試験 ①	
教科書 ①(系看) 小児【1】小児看護学概論・小児臨床看護総論(医学書院：eテキスト) 教材 ①ビデオ「すばらしき36ヶ月1」 ②ビデオ「すばらしき36ヶ月2」 ③DVD「赤ちゃんの1年 前編・後編」		評価方法 筆記試験：100点 評価基準 60点以上で合格とする。		

担当者①実務経験あり

## 50 回生シラバス

科目名：小児看護援助論Ⅰ 単位数：1 (経過別看護)		担当者： ①専任教員 (小児看護臨床実務経験有)	総時間数(回数)： 30 (15)	時期： 2年次前期
科目目標： ・病気や診療・入院が子どもと家族へ与える影響と看護について理解する ・特別な状況にある子どもと家族への看護について理解する ・健康課題をもつ子どもと家族への看護について理解する				
回	単元	単元目標と内容	方法担当	学習範囲 事前課題
1	乳児期の特徴	1.乳児期の特徴について理解できる	講義 ビデオ ①	教科書① 概論第4章 教材①②③
2	幼児期の特徴	1.幼児期の特徴について理解できる	講義 ビデオ ①	教科書① 概論第5章 教材①②③
3	学童・思春期の特徴	1.学童・思春期の特徴について理解できる	講義 ①	教科書① 概論第5.6章
4	子どもの認知	1.疾病・障害に対する子どもと家族の反応について理解できる	講義 DVD ①	教科書① 総論 第1章
5	子どもの状況(環境)に特徴づけられる看護	1.環境に特徴づけられる看護について理解できる ・入院中の子どもと家族の看護 ・外来における子どもと家族の看護 ・在宅療養中の子どもと家族の看護 ・災害時の子どもと家族の看護 ・検査を受ける子どもと家族の看護	講義 ①	教科書① 総論 第2章 教科書② 教材④⑤⑥⑦
6				
7				
8				
9	子どもにおける疾病の経過と看護	1.子どもの疾患と経過に応じた看護の方法について理解できる ・急性期にある子どもと家族への看護 ・周手術期にある子どもと家族の看護 ・慢性期にある子どもと家族の看護 ・終末期にある子どもと家族の看護	講義 ①	教科書① 総論 第3章 教科書②
10				
11				
12				
13	障害のある子どもと家族の看護	1.障害のある子どもと家族への看護について理解できる	講義 ①	教科書① 総論 第7章
14	子どもの虐待と看護	1.子どもの虐待と看護について理解できる	試験 ①	教科書① 総論第8章
15	終講試験			
教科書 ①(系看) 小児【1】小児看護学概論・小児臨床看護総論(医学書院：eテキスト) ②こどもの病気の地図帳(講談社) 教材 ①ビデオ「すばらしき36ヶ月1」 ②ビデオ「すばらしき36ヶ月2」 ③DVD「赤ちゃんの1年 前編・後編」 ④ビデオ「生まれ変わる小児外来」 ⑤ビデオ「早く元気になりたいな」 ⑥ビデオ「学校に戻ろう」 ⑦ビデオ「パパ、ママがんばるよ！」		評価方法 筆記試験：100点  評価基準 60点以上で合格とする。		

## 50 回生シラバス

回	単元	単元目標と内容	方法 担当	学習範囲 事前課題
科目名： 単位数：1 担当者： 総時間数(回数)： 時期： 小児看護援助論Ⅱ ①専任教員 30 (15) 2 年次後期 (子どもを護る技術) (小児看護臨床実務経験有)				
科目目標： ・小児看護に必要な安全・安楽な援助技術を習得する ・検査・処置を受ける子どもと家族の看護について理解する ・正確に小児を把握するための観察内容・方法を理解する				
1	小児看護を実践するための基礎知識 プレパレーション	1.プレパレーションの目的や方法について理解できる	講義 ①	教科書① 総論第1章
2	小児看護を実践するための基礎知識	1.子どもとのコミュニケーションの目的・方法について理解できる	講義 演習	教科書① 概論第4章
3	コミュニケーション	2.子どもの状態を把握するための技術・方法について理解できる	シミュレーション ①	教科書② 第3章 教材①
4	バイタルサイン フィジカルアセスメント 身体計測			
5	子どもと栄養	1.子どもの成長発達に応じた栄養について理解できる ・栄養の重要性と特徴 ・離乳食 ・食育	講義 ①	教科書① 概論第3章 教科書② 第2章
6	子どもの環境と安全	1.子どもを取り巻く環境を知り、安全防止について理解する。 ・事故防止 ・子どもの死亡など	講義 GW ①	教科書② 第1章
7				
8	子どもと遊び	1.成長発達に応じた遊びについて理解できる	講義 GW ①	教科書② 第1章
9				
10	検査や処置を受ける子どもの看護	1.検査や処置を受ける子どもと家族への看護について理解できる ・採血 ・採尿 ・骨髄穿刺 ・腰椎穿刺 ・与薬 ・注射 ・輸液療法 ・吸引、吸入 ・酸素療法 ・経管栄養	GW シミュレーション ①	教科書① 総論第6章 教科書② 第4章 教材①
11				
12				
13				
14				
15	終講試験		試験 ①	
教科書 ①(系看) 小児【1】小児看護学概論・小児臨床看護総論(医学書院：eテキスト) ②根拠と事故防止からみた 小児看護技術(医学書院：eナーズトレーナー) 教材 ①シミュレーター			評価方法 筆記試験：90点 課題点：10点 評価基準 60点以上で合格とする。	

担当者①実務経験あり

科目名： 小児看護援助論Ⅲ（看護過程）	単位数：1	担当者： ①専任教員 （小児看護臨床実務経験有）	総時間数（回数）： 15（8）	時期： 2年次後期
科目目標： ・発達段階をふまえた事例展開を通して小児の看護過程を理解する ・健康障害のある子どもと家族について理解する				
回	単元	単元目標と内容	方法 担当	学習範囲 事前課題
1 2	看護過程とは 事例提示 情報整理 アセスメント 問題立案	1.小児の特性をふまえた看護過程について理解できる 事例 ・気管支喘息 ・小児がん（白血病） ・ネフローゼ症候群 ・急性胃腸炎 ・口蓋裂 手術療法 ・心室中隔欠損症 ・大腿骨骨幹部骨折 ・糖尿病 2.子どもと家族の情報整理と解釈ができる	講義 GW ①	【事前学習】 事例に関する基礎学習 配布資料
3 4	看護過程の展開 看護計画の立案	1.事例の子どもと家族に必要な看護計画を立案することができる。	GW ①	
5 6 7 8	看護過程の展開 プレパレーション	1.看護過程の発表を行うことができる 2.事例に応じたプレパレーションの方法について演習を通して理解できる 3.シミュレーターを用いて、必要な看護の実践を発表することができる。	発表 シミュレーション ①	教材①
参考教科書 ①(系看) 小児【1】小児看護学概論・小児臨床看護総論（医学書院：eテキスト） ②(系看) 小児【2】小児臨床看護各論（医学書院：eテキスト） ③こどもの病気の地図帳（講談社） ④小児看護技術（医学書院：eテキスト） 教材 ①シミュレーター		評価方法 自己学習 20点 他者評価 25点 演習参加状況 25点 グループ評価 30点 課題内容・提出状況で減点あり。  評価基準 60点以上で合格とする。		

担当者①実務経験あり